

みんなで防ごう土砂災害

近年、台風、梅雨前線豪雨、地震などにより全国各地で土砂災害が多発しています。また、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、熱帯低気圧の強度が増大するとともに、大雨の頻度も増加する可能性が高く、土砂災害の増加、激甚化が懸念されています。

土砂災害による被害が毎年全国から報告されますが、昨年10月に発生した「奄美豪雨災害」は記憶に新しいところです。平成21年度の記録では、全国で1058件の土砂災害が発生し、22人の尊い命が失われています。

特に6月は、梅雨や台風などにより土砂災害が発生する危険性が高くなることから、土砂災害の防止と、被害の軽減を目的に『土砂災害防止月間』としています。

この機会にもう一度土砂災害の防止や被害を防ぐための避難行動について、家族や職場、自主防災組織などで考えてみましょう。

非難勧告等についてご存知ですか

避難準備情報

避難行動に時間がかかる人は避難を始めましょう。その他の人は、避難準備を始めましょう。

避難勧告

避難を開始しましょう。

避難指示

避難していない人は、直ちに避難しましょう。その余裕がない場合は、生命を守る最低限の行動をとりましょう。

避難行動

① 避難所を確認しましょう。

※学校や公共施設、各地区の公民館等が避難所に指定されています。わからない場合は、役場へ問い合わせてください。

② 避難路を確認しましょう。

③ 避難までの流れを確認しましょう。

避難までの流れ

